

2024年度 事業報告

社会福祉法人 和生福会

1. 2024年度 事業報告の概要

- 業績等
 - 収益
 - 0.5%増
→2024年度介護報酬改定による施設サービス費単価上昇が最大要因
 - 稼働率等 ※ ()内数値は前年比
 - 入所系サービス 93.9% (▲0.5%)
→特養：稼働率が低下
 - ・ 長年入居されていた方々が年度初めに相次いで逝去
 - ・ 空きベッドの次の入居者様を見つけるのに時間を要した短期入所：稼働率上昇
 - 通所系サービス 平均要介護度・要介護比率共に低下
 - 居宅サービス 担当件数：減少
 - 収支改善
 - 収支差額はマイナス要因別対策
 - 稼働率低迷
→相談員業務の見直し：相談業務に集中できるよう雑務の振り分け
 - 大規模改修によるコスト上昇
→経年劣化度を評価し優先順位見直し
 - 紹介会社や外国人採用に伴う職員採用コスト上昇
→業務の効率化の実施と適材適所人員配置の実施
 - 物価高騰による水道光熱費・給食材料費上昇
→消費電力（デマンド）の抑制とLED機器導入
 - ICT導入として見守り機器（眠りSCAN・眠りSCANeye）の導入
→和歌山県地域医療介護総合確保事業施設等整備費補助金の利用

- サービスの質

- レクリエーションの充実：QOLとADLの維持向上を目的とした余暇活動
 - 施設職員によるレク
 - ・体操、創作活動（季節に応じた飾り物等）、認知訓練（脳トレ等）、ゲーム、歌唱、生け花等
 - 外部講師を招いてのレク：書道
 - 各フロア実施レク：食事レク・行事レク（花見等）
 - ボランティアによる披露：フラダンス・銭太鼓・舞踊・大正琴演奏等

（実施頻度）	特養	短期	通所
施設職員による	45分・週1回	30分・週3回	60分・営業日毎
外部講師による	60分・月1回	60分・月2回	未実施

※各フロア実施レク・ボランティアによる披露は不定期

- 個別支援
 - 外出支援・買い物支援（おつかい）
 - 福祉用具選定（モジュール車椅子等）
 - 近隣又は岸和田平成病院STによる食事介助指導等
- 家族参加型イベントの開催（納涼祭・家族懇談会）
 - 納涼祭・・・屋台や出し物等を提供
 - 家族懇談会・・・入居者様の普段のご様子などを写真等を用い説明
- 「看取り」の充実：指針を作成し、これに沿った取り組みを継続

- 人材の確保、育成

- 介護部門、調理部門において退職者数が入職者数を上回る状態が続いている
- 職員紹介会社を通じての採用（介護職員2名・調理師2名）
- 特定技能外国人（介護）3名を採用
- 事業所内異動による人員配置の適正化及びヘルプ職員配置の実施
- 介護業務負担軽減を目的としたシニア生活サポーター2名の配置
- 看護師夜勤廃止に伴う看護師早出遅出配置の実施
- 研修の実施
 - 介護職員技術研修実施
 - 職種、経験や個人の特性に即した研修の実施（WEB活用も含む）
 - 排泄支援に向けて、看護師・介護福祉士共同で研修受講し還元
- キャリアパス制度の整備など人事管理、制度の適正化継続中

- 2024年度介護福祉士試験合格者1名
- HPやSNSを利用した広報活動
- 地域貢献活動
 - 介護予防事業「サークル活動みどり」実施
 - ➡体操を中心とした活動を提供。毎週木曜2時間程度。参加者平均16名
 - 年2回自治会主催「美化運動」への参加
- 新規事業、改修工事
 - 見守り機器（眠りSCAN及び眠りSCANeye）導入
 - LED取付工事（全館）
 - 本館側給湯管取替工事
 - 別館受水槽ポンプユニット取替工事
 - 厨房ブラストチラー導入
 - 自動ドア取替（特養・デイ）
- 感染症への対応
 - 標準予防策、環境整備など感染対策の徹底と周知により感染拡大なし
- 補助金
 - 和歌山県地域医療介護総合確保事業施設等整備費補助金
 - 介護職員処遇改善支援補助金
 - 外国人介護人材受入施設等学習支援事業補助金
- その他交付金
 - 和歌山労働局 キャリアアップ助成金

2. 運営状況（稼働率、利用者数）

※（ ）の数値は対前年度の増減

高齢者事業

- 特養（稼働率）

事業所名	2023年度	2024年度	2025年度 目標
緑風苑（入所）【100名】	99.5%	96.9%（▲2.6%）	100.0%（+3.1%）
（ショート）【20名】	69.1%	79.3%（+10.2%）	88.0%（+8.7%）
（合計）【120名】	94.4%	93.9%（▲0.5%）	98.0%（+4.1%）

- 通所介護（稼働率）

事業所名	2023年度	2024年度	2025年度 目標
平成デイサービスセンター海南【22名】	87.1%%	87.0%（▲0.1%）	90.5%（+3.5%）

- 居宅（ケアプラン数）

事業所名	2023年度	2024年度	2025年度 目標
緑風苑居宅介護事業所（要介護）	885件	815件（▲70件）	1,110件（+295件）
（要支援）	418件	381件（▲37件）	460件（+79件）

2025年 6月 3日

2024年度 事業報告

社会福祉法人 和生福会

対象事業所

高齢者事業

緑風苑（特養）【定員：入所-100名 ショート-20名】

平成デイサービスセンター海南（通所介護）【定員：22名】

緑風苑居宅介護支援事業所（居宅）

高齢者事業

緑風苑（特養）【定員：入所-100名 ショート-20名】

- 事業報告の概要
 - 業績等
 - 収益
 - 特養：前年度比99.6%
➡稼働率低下が主要因
 - ・長年入居されていた方々が年度初めに相次いで逝去
 - ・空きベッドの次の入居者様を見つけるのに時間を要した
 - ショート：前年度比111.4%
➡稼働率上昇が主要因
 - 稼働率
 - 特養：96.9%
 - ショート：79.3%
 - 収支改善
要因別対策
 - ・稼働率低迷
 - ➡相談員業務の見直し：相談業務に集中できるよう雑務の振り分け
 - ・大規模改修によるコスト上昇
 - ➡経年劣化度を評価し優先順位見直し
 - ・紹介会社や外国人採用に伴う職員採用コスト上昇
 - ➡業務の効率化の実施と適材適所人員配置の実施
 - ・物価高騰による水道光熱費・給食材料費上昇
 - ➡消費電力（デマンド）の抑制とLED機器導入
 - ・ICT導入として見守り機器（眠りSCAN・眠りSCANeye）の導入
 - ➡和歌山県地域医療介護総合確保事業施設等整備費補助金の利用
 - サービスの質
 - レクリエーションの充実：QOLとADLの維持向上を目的とした余暇活動
 - ・施設職員によるレク：体操、創作活動（季節に応じた飾り物等）、認知訓練（脳トレ等）、ゲーム、歌唱、生け花等
 - ・外部講師を招いてのレク：書道
 - ・各フロア実施レク：食事レク・行事レク（花見等）

・ボランティアによる披露：フラダンス・銭太鼓・舞踊・大正琴演奏等

■ 個別支援

- ・外出支援・買い物支援（おつかい）
- ・福祉用具選定（モジュール車椅子等）
- ・近隣又は岸和田平成病院STによる食事介助指導等

■ 家族参加型イベントの開催（納涼祭・家族懇談会）

- ・納涼祭・・・屋台や出し物等を提供
- ・家族懇談会・・・入居者様の普段のご様子などを写真等を用い説明

■ 看取りの充実：指針を作成し、これに沿った取り組みを継続

■ 面会・外出支援：入居者や家族に安心していただけるようガイドラインを作成し、オンライン面会や居室での面会を実施

■ その他：「緑風苑カフェ」と称し苑内で外出気分を味わってもらう取組み

○ 人材の確保、育成

- 介護部門、調理部門において退職者数が入職者数を上回る状態が続いている
- 職員紹介会社を通じての採用（介護職員2名・調理師2名）
- 特定技能外国人（介護）3名を採用
- 事業所内異動による人員配置の適正化及びヘルプ職員配置の実施
- 介護業務負担軽減を目的としたシニア生活サポーター2名の配置
- 看護師夜勤廃止に伴う看護師早出遅出配置の実施
- 研修の実施
 - 介護職員技術研修実施
 - 職種、経験や個人の特性に即した研修の実施（WEB活用も含む）
 - 排泄支援に向けて、看護師・介護福祉士共同で研修受講し還元
- キャリアパス制度の整備など人事管理、制度の適正化継続中
- 令和6年度介護福祉士試験合格者1名
- HPやSNSを利用した広報活動

○ 地域貢献活動

- 介護予防事業「サークル活動みどり」実施
 - ➡体操を中心とした活動を提供。毎週木曜2時間程度。参加者平均16名
- 年2回自治会主催「美化運動」への参加

○ 改修工事及び備品購入

- 見守り機器（眠りSCAN及び眠りSCANeye）導入
 - Wi-Fi工事
- LED取付工事（全館）
- 本館側給湯管取替工事
- 別館受水槽ポンプユニット取替工事
- 厨房ブラストチラー導入
- 自動ドア取替
- 厨房野外ストレートシロッコファン
- ハイローストレチャー
- 本館2階ウォシュレット取替
- 本館東側給湯器取替工事

● 主な指標

○ 入所+ショート

※（ ）の数値は対前年度の増減

	2023年度	2024年度	2025年度 目標
稼働率	94.4%	93.9% (▲0.5%)	98.0% (+4.1%)

○ 入所

	2023年度	2024年度	2025年度 目標
稼働率	99.5%	96.9% (▲2.6%)	100.0% (+3.1%)
平均要介護度	3.7	3.7 (±0)	3.7 (±0)
単価（人・日）	14,125円	14,666円 (+541円)	14,705円 (+39円)

○ ショート

	2023年度	2024年度	2025年度 目標
稼働率	69.1%	79.3% (+10.2%)	88.0% (+8.7%)
平均要介護度	3.0	2.8 (▲0.2)	2.8 (±0)
単価（人・日）	14,238円	14,210円 (▲28円)	14,431円 (+221円)

平成デイサービスセンター海南（通所介護）【定員：22名】

- 事業報告の概要
 - 業績等
 - 収益
 - 前年度比96.6%
➡平均要介護度・要介護比率の低下が主要因
 - 稼働率
 - 87.0%
➡稼働率横這いながらも新規の問い合わせや体験利用が月1～5名と上昇の兆しあり
 - 収支改善
 - 費用按分の適正化により黒字決算
 - サービスの質
 - QOLとADLの維持向上を目的としたレクリエーション実施
 - 自宅でも楽しんで頂ける（お持ち帰りして）作品作り
 - おやつバイキングや様々な地域の郷土料理提供
 - お菓子を手作りするレクリエーション等
 - 個別リハビリ実施
 - 夕食サービス実施
 - 人材の確保、育成
 - Eラーニングを利用による全職員の研修参加
 - 職員の退職なし
 - 改修工事
 - 自動ドア取替
 - 様式便器取替

- 主な指標

※（ ）の数値は対前年度の増減

	2023年度	2024年度	2025年度 目標
稼働率	87.1%	87.0%（▲0.1%）	90.5%（+3.5%）
平均要介護度	2.0	1.7（▲0.3）	1.8（+0.1）
単価（人・日）	9,055円	8,795円（▲260円）	8,877円（+82円）

緑風苑居宅介護支援事業所（居宅）

- 事業報告の概要
 - 業績等
 - 収益
 - 前年度比91.7%
➡担当件数減少が主要因
 - 収支改善
 - 営業の強化（広告作成、訪問営業、地域職能団体への参加）
 - サービスの質
 - 自己研鑽
 - ➡地域ケア会議への出席、継続的な事例検討、他事業所との合同研修実施
 - 人材の確保、育成
 - Eラーニングを利用し、PCにて研修動画を視聴
 - ケアマネ3名体制（特定事業所加算Ⅲ算定）
- 主な指標

※（ ）の数値は対前年度の増減

	2023年度	2024年度	2025年度 目標
ケアプラン数（要介護） （要支援）	885件 418件	815件（▲70件） 381件（▲37件）	1,110件（+295件） 460件（+79件）
平均要介護度	2.4	2.2（+0.2）	2.2（±0）
単価（人・月）	11,855円	11,933円（+78円）	12,828円（+895円）